

## 問

町の継続のために、自治区の役割と活動の強化が必要では



板谷議員

質問 現在、当町の財政状況はきわめて厳しい。しかも、近い将来の新たな合併は望めない。この現実を踏まえ、住民サービスを落とさず、新しい事業にも取り組める必要最小限の投資的経費も確保しながら、町の行財政運営を続けていくために法の町運営を創造していかなければならない。それを実現する主体としては、全く新しい発想と方法を充実させる必要があ

る。そしてそのための財源措置と職員の配置を制度的に確立する必要がある。町長の考えを伺う。

町長 地域において、今まで主に行政により提供されてきた公共サービスを住民団体や民間企業が提供することが可能となつてきている。一定の地域を前提として、そこに住む住民が参画して地域が必要とする公共的サービスの提供を行政と連携して行なうという考

事事業は成果をあげているが、さらに進んでこの自治区をもつと強化し発展させることによつて行政コストの削減と住民自治のまちづくりを実現していくのではなくいか。職員の配置についても、行政はもつていて



り、区長会も含めて調整している。一定の組織ができることを前提とすると、そこに対しても担当の窓口となる職員を派遣したり、地域の独自のまちづくりへの取り組みに

対し、一定の財源的な支援をする必要があると思

はその自治区がまちづくりの中心となることがで

う。ただ板谷議員がいつているのは、もう少し踏

度は考えていく必要がある。町長の考え方を伺う。

質問 手づくりふるさと事業は成績をあげているが、さらにはこの自治区をもつと強化し発展させることによつて行政コストの削減と住民自治のまちづくりを実現していくのではなくいか。職員の配置についても、行政はもつていて

対し、一定の財源的な支援をする必要があると思

う。ただ板谷議員がいつているのは、もう少し踏

きやすい環境づくりは、

## 答

行政と住民の連携のため、自治区の役割重要



た事業を全町的に再度立て上げる必要がある。職員の配置については、現大小があり、再編等についても様々な案があ

り、区長会も含めて調整している。一定の組織ができることを前提とすると、そこに対しても担当の窓口となる職員を派遣したり、地域の独自のまちづくりへの取り組みに

対し、一定の財源的な支援をする必要があると思

う。ただ板谷議員がいつているのは、もう少し踏

きやすい環境づくりは、